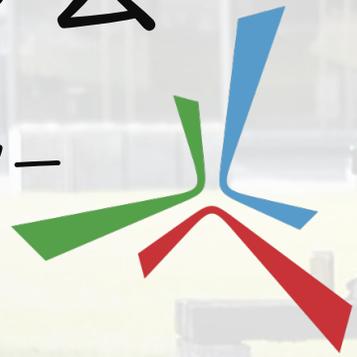


TA・SA研修会

広島市立大学 教育基盤センター





本研修の内容

- TA・SAとは
 - 教育補助業務の内容
 - TA・SAの心得
 - 勤務にあたって
 - キャンパス・ハラスメントの防止
 - 事務手続きについて
 - 困ったときは…
- 

TA・SAとは

TA

- (1) 大学院に在学している学生
- (2) 授業の教育補助業務等の内容を十分理解している者

SA

- (1) 学部4年次に在学している
卒業論文、卒業研究又は卒業制作着手が認められている
- (2) 授業の教育補助業務等の内容を十分理解している者

優秀な学生を対象に選出

教育補助業務等を行う

大学教育の充実

- ・大学教員になるためのトレーニングの機会
- ・きめ細かい指導の実現

教育補助業務の内容

授業に紐づく業務

具体的な業務内容は指導教員や担当する科目によって多少異なる

- ・学生に対する学習上の指導・相談
- ・授業の実施補助

教材の印刷・配布／出欠確認／使用機器等の準備・片付け
グループワークの運営 など

- ・論文・レポート作成に関する助言 など

その他

- ・授業以外の活動（ガイダンスなど）で指導教員が適切と認めた教育補助
- ・論文指導等の研究指導



TA・SAの心得

教育補助・研究指導に携わる一員として

自覚を持ち責任ある行動を!

TA・SAは 本学の教育に携わる“教員”の一員



勤務にあたって

1 担当教員に業務内容を確認

- ▷ 授業が始まる前に担当教員と業務内容を確認しておく
- ▷ 使用機器等の取扱いや準備物などを予め把握しておく

2 授業内容を理解する

- ▷ シラバスを事前に読み、授業の内容を理解しておく
- ▷ 分からないことは担当教員に確認しておく



勤務にあたって

3 学生との関わり方

- ▷ 学生には節度ある態度で接すること
- ▷ キャンパス・ハラスメントの防止に努める

4 個人情報を漏らさない

- ▷ 業務上知り得た個人情報は、業務本来の目的にのみ使用し、外部に漏らすことがないように注意する（勤務期間終了後も同様）

勤務にあたって

5 留意事項

▷ 勤務は授業1コマ単位

体調不良等のやむを得ない事情をのぞき、1コマを超えたり、1コマを満たさない勤務は認められない

▷ 遅刻や無断欠勤は厳禁

▷ 勤務時間は自身の授業や研究活動等に支障が生じないように配慮する

TA 1週間につき10時間及び1か月につき40時間を超えない

SA 1週間につき 6時間及び1か月につき24時間を超えない



キャンパス・ハラスメントの防止

セクシュアル・
ハラスメント

相手に不快感を与える
性的な言動

アカデミック・
ハラスメント

教育・研究上の
優位な立場を利用した
嫌がらせ行為等

パワー・
ハラスメント

職務上の
優位な立場を利用した
嫌がらせ行為等

被害者にも加害者にもなる可能性があることを忘れずに





事務手続きについて

謝金振込口座の登録手続き

債権者登録申請書の提出

提出期限：4月25日（休日の場合は翌月曜まで）

提出先：各学部・研究科の指示に従うこと

その他

担当教員の指示に従って追加書類があれば提出



困ったときは…

TA・SAの業務で困ったとき

まずは主指導教員に相談

【その他相談先】

事務局教務グループ

E-mail: kyomu@m.hiroshima-cu.ac.jp

Tel: 082-830-1504

ハラスメント相談室

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/campuslife/c00029756/>

以上でTA・SA研修会を終わります

広島市立大学 教育基盤センター